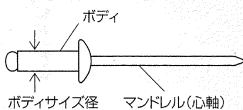


使用可能リベット

◆ブラインドリベット

使用可能 リベット径	φ2.4	φ3.2	φ4.0	φ4.8
	○	○	○	△



○は全タイプ使用可能。
△はNS、NSS、LSS、NST、LSTのリベットは使用できません。
(HR-003または、アタッチメント式、コードレス式、エア式のリベッターをご使用ください。)

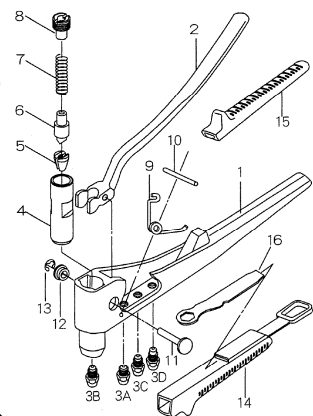
使用方法

- 1 使用するリベットのボディサイズ径と同じサイズ表示のノーズピースに付属の板スパンを用いて交換してください。
サイズ表示
(ご購入時付いているノーズピースはφ3.2mm用です)
- 2 ハンドルを十分に開いて、リベットのマンドレルをリベッターの先端(ノーズピース)に挿入します。
- 3 リベッターに挿入されたリベットをかしめようとする物体の穴に挿入する。
(かしめようとする物体の下穴はあらかじめリベット径より0.1~0.2mm大きくあけておいてください。)
- 4 かしめられる物体にリベッターを押し付ける様な気持ちでマンドレルが切断されるまで両柄を締め付けます。
- 5 もし一度でマンドレルが切れない場合は、ハンドルを十分に開きノーズピースがリベットのとばに再び触れる様にリベッターを押し、マンドレルが切断されるまでもう一度締め付けてください。
- 6 ハンドルを十分に開いて切断されたマンドレルを排出してください。

ジョー・ジョーケース内部の手入れと部品の交換

ジョーは消耗品です。切断時リベットがずり、切断しにくくなってきた時は、別売のジョーをご購入のうえ、下記の要領で交換してください。

- かしめ作業を約千回施しますと、リベットの切粉がジョー内部に附着し、滑って作業能率が低下させる場合がありますので、定期的なブラシ等で掃除してください。
- リターニングナットを板スパンで取り出し、ジョー・ブッシュスプリング、ジョー・ブッシュャー及びジョーを取り出すことができます。組み立てる際、ジョーとジョーケースの接触面に油を塗ってください。



照合No.	コードNo.	部品名
1	42809	フレーム
2	42810	ハンドル
3A	10027	ノーズピースφ2.4
3B	10028	ノーズピースφ3.2
3C	10029	ノーズピースφ4.0
3D	10030	ノーズピースφ4.8
4	42811	ジョーケース
5	42812	ジョー(小)
6	42813	ジョー・ブッシュャー
7	42814	ジョー・ブッシュスプリング
8	42815	リターニングナット
9	42816	ハンドルスプリング
10	42817	固定ピン
11	42818	ピン
12	42819	カラー
13	10042	E型止メ輪
14	42820	フレームグリップ
15	42821	ハンドルグリップ
16	42822	板スパン

安全上のご注意 ◆事故やけがを未然に防ぐため次に記載する警告・注意事項を必ず守ってください。

警告

- 作業時は保護メガネを着用してください。
- 切断されたリベットのマンドレルが飛び出し傷害を及ぼす恐れがあります。

警告

- ハンドル部で手などを挟まないように注意してください。けがの恐れがあります。
- 無理な使い方を続けた場合は、事故やけがの恐れがあります。思わぬ事故やけがに心がけます。(バンプ等を壊さないでください。)
- リターナー等でたたいたり、ハンマー代わりに使用するのは厳禁を厳守してください。
- 高所作業の際は、ご自身に安全ベルトをして、工具やリベットの落下にもご注意ください。事故やけがの恐れがあります。
- 工具は本来の使用目的以外で使用しないでください。
- 割れ、欠け、腐食、変形等の異常が認められた場合は使用しないでください。
- 無理な姿勢で作業しないでください。常に足下をしっかりとさせバランスを保つようにしてください。
- 改造しないでください。加熱、加工等をした場合は著しく品質の低下を招きます。



株式会社 ロブテックス
https://www.lobtex.co.jp/